

2016年度 日本学生オリエンテーリング選手権大会 スプリント、ロング・ディスタンス競技部門 要項 2

発行日：2016年7月11日

発行者：2016年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
スプリント競技部門実行委員会、
ロング・ディスタンス競技部門実行委員会

発行責任者：田村 直登（スプリント競技部門）

佐藤 大樹（ロング・ディスタンス競技部門）

編集責任者：高橋 秀明（広報責任者）



はじめに

本大会では、日本学生オリエンテーリング選手権実施規則第 2.1 項に定められた『スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門』（以下、**選手権の部**）を実施します。また、選手権の部に出場しない日本学連加盟員のための競技部門（以下、**一般の部**）を併設開催します。

開催日

2016年 **11月19日**（土）～ **20日**（日）

- ◇ 11月19日（土）スプリント競技部門
- ◇ 11月20日（日）ロング・ディスタンス競技部門

開催地

- ◇ スプリント競技部門：栃木県下野市 天平の丘公園周辺
- ◇ ロング・ディスタンス競技部門：栃木県矢板市、塩谷町

主催

日本学生オリエンテーリング連盟

主管

2016年度日本学生オリエンテーリング選手権大会 スプリント競技部門実行委員会

2016年度日本学生オリエンテーリング選手権大会 ロング・ディスタンス競技部門実行委員会

	スプリント競技部門	ロング・ディスタンス競技部門
実行委員長	田村 直登（東北 09）	佐藤 大樹（東京工業 11）
競技責任者	多比羅 大（千葉 09）	宮本 佳記（京都 07）
運営責任者	関 淳（東北 10）	谷川 徹（東北 09）
コース設定者	五味 あずさ（金沢 12）	山本 剛史（東京工業 09）
イベント・アドバイザー	結城 克哉（東京 09）	石澤 俊崇（早稲田 93）

※（）内は出身大学と入学年度

主管者の連絡先（お問い合わせはこちらをお願いします）

実行委員会問い合わせ用アドレス（スプリント、ロング・ディスタンス競技部門共通）

✉ e-mail: icsl2016_information@googlegroups.com

略称

本要項では、以下の略称を使用することがあります。

略称	正式名称
実施規則	日本学生オリエンテーリング選手権実施規則
日本学連	日本学生オリエンテーリング連盟

1 競技情報

競技形式/地図仕様

	競技形式/競技区分	地図仕様			
		縮尺	等高線 間隔	走行 可能度	地図表記
11月19日(土)	スプリント競技部門	1:4,000	2 m	4段階表示	JSSOM2007 準拠
11月20日(日)	ロング・選手権の部	1:15,000	5 m	4段階表示	JSOM2007 準拠
	ディスタンス 一般の部 競技部門	1:10,000	5 m	4段階表示	JSOM2007 準拠

パンチングシステム

スプリント競技部門では SPORtident 社の電子パンチングシステム (SI) を使用します。選手権の部については、出場者全員に実行委員会で貸し出す SI カードを使用させていただきます。また、一般の部については、SI カードの貸し出しを行います。個人所有の SI カードも使用することができます。

ロング・ディスタンス競技部門では Emit 社の電子パンチングシステム (Electronic Punching and Timing system) を使用します。E カードは貸し出しを行います。選手権の部、一般の部ともに個人所有の E カードを使用することもできます。

トレイン概要

スプリント競技部門

競技が行われる天平の丘公園は車道で南北に区切られています。北部は史跡・民家・農地が広がっています。南部には走行可能度が高い針葉樹林と、公園エリアが広がり、古墳が点在します。競技エリア内の走行可能度は概して高く、スピーディなレース展開が予想されます。

ロング・ディスタンス競技部門

競技で使用するトレインは 2009 年インカレロングで使われた「前高原」を拡大リメイクしたものです。標高 200-300m に位置する里山を中心としたトレインで、いくつかの山塊の間に耕作地・民家が存在しています。山林内はなだらかで走行可能度の良い針葉樹林のエリアが大部分を占めていますが、走行可能度の悪いエリアや細かい地形の箇所も部分的に見られます。また、トレイン内には複雑に小径・小道等が発達しています。

立入禁止区域・クローズトレイン

本大会への参加を予定している者(チームオフィシャル*含む) および観戦を予定している者は、本大会終了までの期間、下記の区域への、オリエンテーリング目的(トレイン視察含む)での立入を禁止します(競技参加時を除く)。ロング・ディスタンス競技部門の立入禁止範囲の詳細は次ページに示す地図をご覧ください。なお、立入禁止区域周辺道路の利用は妨げません。

スプリント競技部門

・栃木県下野市 天平の丘公園周辺

立入禁止区域の設定に伴い、以下のトレインをクローズします。

クローズトレイン 「天平の丘公園」	2015年 オリエンテーリングクラブ下野作成
-----------------------------	------------------------

ロング・ディスタンス競技部門

次ページに示す地図の青縦線部分

立入禁止区域の設定に伴い、以下のトレインをクローズします。

クローズトレイン 「矢板塩田」	2006年 日本学生オリエンテーリング連盟作成 http://www.orienteering.com/~uofj/media/terrain/Yaita-Shioya%202015/20150828-Yaita_Shioda.jpg
「前高原」	2009年 日本学生オリエンテーリング連盟作成
「矢板片俣」	2006年 日本学生オリエンテーリング連盟作成
「下野軌道敷跡」	2006年 日本学生オリエンテーリング連盟作成 http://www.orienteering.com/~uofj/media/terrain/Yaita-Shioya%202015/20150828-Yaita_Katamata.jpg

* 本大会参加校は、チームオフィシャルとして選手のサポートを行う者を登録することができます。チームオフィシャルについての詳細は、「2 クラスと参加資格」をご覧ください。

Page

大会概要

1

Page

2

Page

競技情報

3

Page

4

Page

5

クラスと参加資格

Page

6

Page

7

申し込み

Page

8

Page

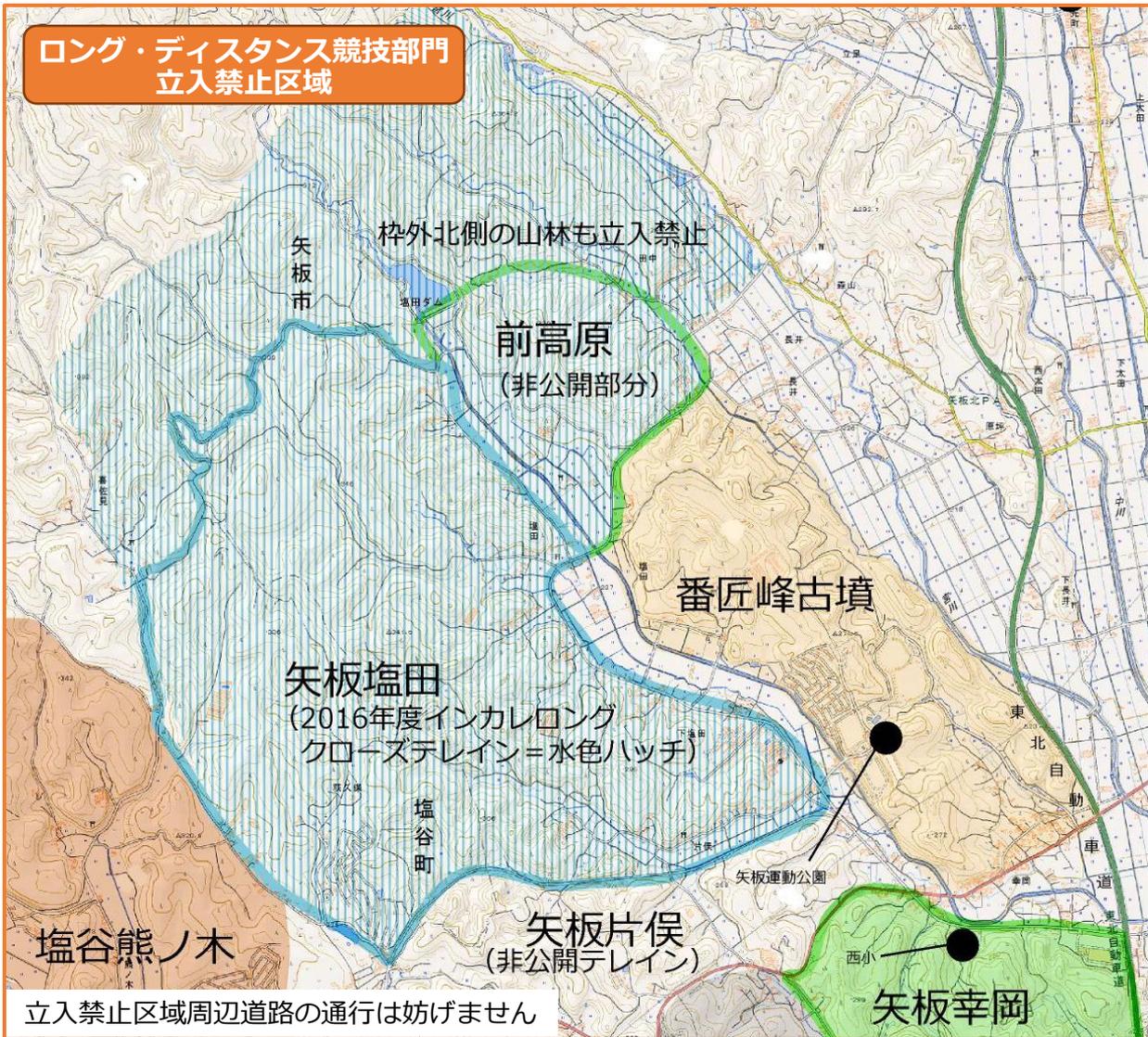
宿泊

9

観戦

Page

10



地理院地図 (<http://maps.gsi.go.jp/>) を加工して作成

モデルイベント

スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門ともに、モデルイベントは開催しません。

トレーニングトレイン

以下のトレインをトレーニングトレインとして推奨します。

推奨トレーニングトレイン (コントロールフラッグを設置しての練習は問題ありません)

- | | |
|----------|-------------------------|
| 「番匠峰古墳」 | 2006年 日本学生オリエンテーリング連盟作成 |
| 「矢板運動公園」 | 2006年 日本学生オリエンテーリング連盟作成 |

このうち「番匠峰古墳」では、モデルイベントの代替として、実行委員会が事前にコントロールフラッグを設置し、そのコントロール位置が反映された地図を販売します。フラッグの設置期間は10月22日～11月18日です。トレイン利用については通常の練習会等と同様、日本学連の定めた方法によるものとします。トレイン利用の届出方法については、以下をご覧ください。なお、届出時に提出されたコース図に渉外上の問題がある場合、地図管理業者より訂正の指示が出される場合がありますので、予めご了承ください。

なお、19日（土）（スプリント競技部門当日）は栃木県内全トレインへの立ち入り禁止とします。スプリント競技部門に参加せずに、トレーニングトレイン及び、その他の栃木県内のトレインを利用することは出来ません。

トレーニングトレイン使用時の届出方法 日本学連 Web サイト

URL : <http://www.orienteering.com/~uofj/?blogid=1&catid=3&itemid=1062>

ドーピング検査

本大会では、選手権の部においてドーピング検査を行う可能性があります。

ドーピング検査に関する詳細は、下記の JOA アンチドーピング委員会 Web サイトに掲載されている「日本オリエンテーリング協会ドーピング防止規程」「ドーピング検査対象大会へのエントリーに際する注意事項」をご覧ください。

ドーピング検査に関する情報 JOA アンチドーピング委員会 Web サイト

URL : <http://www.orienteering.or.jp/AD/>



2 クラスと参加資格

11月19日（土）スプリント競技部門

選手権の部

◆ スプリント/選手権 クラス情報

クラス	優勝設定時間
男子選手権 (ME)	15分
女子選手権 (WE)	15分

・男子選手権、女子選手権の優勝者をスプリント競技選手権者とします。

◆ スプリント/選手権 参加資格

以下の2点を共に満たす者が「選手権の部」に参加することができます。

- ・実施規則第 4.1 項の規定（学連加盟員であること・学連登録年度 4 年以内・年齢は当該年度 3 月 31 日現在 29 歳未満）を満たすこと。
- ・地区学連枠、もしくは前年度個人実績枠による出場資格を持っていること（各枠の詳細は下記の通り）。

<地区学連枠>

各地区学連の競技者数配分人数を以下に示します。記載内容は、日本学連技術委員会が発表した「[2016 年度インカレスプリント競技者配分について](#)」（2016 年 7 月 2 日付）に基づきます。なお、競技者の選出方法は、各地区学連で定められています。

クラス	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
男子選手権	12	20	7	10	10	2	61
女子選手権	4	7	3	6	9	1	30

Page

大会概要

1

Page

2

Page

競技情報

3

Page

4

Page

5

クラスと参加資格

Page

6

Page

7

Page

申し込み

8

Page

宿泊

9

観戦

Page

10

<前年度個人実績枠>

昨年度入賞者である以下の者は、上記の地区学連枠とは別に、選手権の部の出場資格を得ます。下記全員がエントリーした場合、総競技者数は男子 66 名、女子 33 名となります。

クラス	氏名（大学と学連登録年度）		
男子選手権	稲森 剛（横浜国立 2）	小林 隆嗣（東北 3）	宮本 樹（東京 2）
	築地 孝和（神戸 4）	角田 貴大（横浜市立 3）	
女子選手権	山岸 夏希（筑波 2）	帯金 未歩（大阪 4）	香取 菜穂（千葉 2）

一般の部

選手権の部の競技終了後、一般の部として、観戦者が選手権の部と同じコースを走ることのできるチャレンジクラスを開催します。

- ・参加資格の制限はありません。
- ・表彰は行いません。

注意事項

- ・スプリント競技部門において、ピン付きシューズでの出走を禁止します。

11月20日（日）ロング・ディスタンス競技部門

選手権の部

◆ ロング/選手権 クラス情報

クラス	優勝設定時間
男子選手権（ME）	80分
女子選手権（WE）	65分

- ・男子選手権、女子選手権の優勝者をロング・ディスタンス競技選手権者とします。

◆ ロング/選手権 参加資格

以下の2点を共に満たす者が「選手権の部」に参加することができます。

- ・実施規則第 4.1 項の規定（学連加盟員であること・学連登録年度 4 年以内・年齢は当該年度 3 月 31 日現在 29 歳未満）を満たすこと。
- ・地区学連枠、もしくは前年度個人実績枠による出場資格を持っていること（各枠の詳細は下記の通り）。

<地区学連枠>

各地区学連の競技者数配分人数を以下に示します。記載内容は、日本学連技術委員会が発表した「2016 年度インカレロング・ディスタンス競技者配分について」（2016 年 7 月 1 日付）に基づきます。なお、競技者の選出方法は、各地区学連で定められています。

クラス	地区学連						合計
	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	
男子選手権	12	28	5	5	8	2	60
女子選手権	2	14	5	5	3	1	30

Page

大会概要

1

Page

2

Page

3

競技情報

Page

4

Page

5

クラスと参加資格

Page

6

Page

7

Page

申し込み

8

Page

宿泊

9

Page

観戦

10

<前年度個人実績枠>

昨年度入賞者である以下の者は、上記の地区学連枠とは別に、選手権の部の出場資格を得ます。下記全員がエントリーした場合、総競技者数は男子 63 名、女子 31 名となります。

クラス	氏名 (大学と学連登録年度)
男子選手権	稲森 剛 (横浜国立 2) 久保田 皓貴 (慶応義塾 3) 滝川 真弘 (東北 4)
女子選手権	山岸 夏希 (筑波 2)

一般の部

◆ ロング/一般 クラス情報

クラス	対象	参加資格	優勝設定時間
MUL	男子上級者	日本学連登録 2 年目以上の男子	50 分
MUS	男子中級者	日本学連登録 2 年目以上の男子	40 分
MUF	男子新人	日本学連登録初年度の男子	40 分
WUL	女子上級者	日本学連登録 2 年目以上の女子	50 分
WUS	女子中級者	日本学連登録 2 年目以上の女子	40 分
WUF	女子新人	日本学連登録初年度の女子	30 分

- ・ 優勝設定時間は変更の可能性があります。
- ・ 申込多数のクラスについては、参加者の人数によって複数のクラスに分割されます。
- ・ 表彰対象は、最初に日本学連登録をした年度から数えて 4 年目以内の者に限ります。

◆ ロング/一般 参加資格

- ・ 選手登録名簿提出時から大会開催時の期間において日本学連加盟員であること。

チームオフィシャル

参加校はチームオフィシャルを登録することができます。チームオフィシャルは、スプリントおよびロング・ディスタンス両競技部門の選手権の部スタート地区において、選手のサポートができます。

チームオフィシャルはスプリントおよびロング・ディスタンス両競技部門で共通とします。

各校に認められるチームオフィシャルの人数は、以下の通りです。

- ・ 男子選手権の部への選手登録に対して最大 2 名まで
- ・ 女子選手権の部への選手登録に対して最大 2 名まで
(合計最大 4 名まで登録可能)

Page

大会概要

1

Page

2

競技情報

Page

3

Page

4

Page

5

クラスと参加資格

Page

6

Page

7

申し込み

Page

8

Page

宿泊

9

観戦

Page

10



3

参加申し込み

申し込みの流れ

エントリーシート
入手

各校担当者は、公式 Web サイトより、エントリーシート (Excel ファイル) をダウンロードしてください。

申し込み

締切：
2016 年
10 月 14 日 (金)

各校担当者は、エントリーシートに必要事項を記入し、下記申し込み先に e-mail 添付で提出してください。

申し込み用エントリーシート送付先

有限会社 ヤマカワオーエンタープライズ
(エントリー担当)

✉ e-mail : ymoe@orienteering.com

※申込締切日までに学連登録を済ませている必要があります。特に、新入生の手続きに遅れが出ないようにご注意ください。

費用請求

主管者より各校担当者へ、e-mail で参加費を請求します。

振り込み

締切：
2016 年
10 月 21 日 (金)

各校担当者は、参加費を下記指定の銀行口座に振り込んでください。なお、振込手数料は各校の負担となります。

参加費振り込み先

みずほ銀行 外苑前支店 (店番号 319)
普通預金 口座番号 : 1718029
口座名 : ナガトモ ユウ

申し込み完了

申し込み内容の変更

- ・SI カードおよび E カード番号の変更・追加貸し出しは原則として受け付けませんが、申請していた SI カードおよび E カードの破損等やむを得ない場合に限り、事前に主管者にお問い合わせください。
- ・選手権の部の選手変更は、11 月 19 日スプリント競技部門開催日に受け付ける予定です。詳細はプログラム (要項 3・後日発行) の記述に従ってください。
- ・欠席の場合、連絡は必要ありません。欠席時の参加費の返金はありません。
- ・その他の項目については原則として一切の変更ができないため、十分注意してください。特別の事情が生じた場合のみ、主管者にお問い合わせください。

大会概要	Page 1
	Page 2
競技情報	Page 3
	Page 4
	Page 5
クラスと参加資格	Page 6
	Page 7
申し込み	Page 8
	Page 9
宿泊	Page 9
	Page 10
観戦	Page 10

参加費

項目	金額	
スプリント競技部門参加費	選手権の部 (SIカード貸し出し料を含む)	3,000円
	一般の部	2,000円
ロング・ディスタンス競技部門 参加費	選手権の部	5,100円
	一般の部	4,100円
チームオフィシャル登録費(1人あたり・2日間)	4,600円	
SIカード貸し出し(スプリント競技部門・一般の部のみ)	100円	
Eカード貸し出し(ロング・ディスタンス競技部門)	300円	

- ・ロング・ディスタンス競技部門参加費及びチームオフィシャル登録費には、20日(日)に配布される弁当代が含まれています。
- ・今年度の報告書については、大会公式 Web サイトでの公開のみとし、冊子の配布は行いません。

4 宿泊・輸送・弁当

宿泊

本大会では、実行委員会の方で宿泊施設の斡旋を行いません。宿泊を希望する場合は、各加盟校単位で宿泊施設の予約をしていただきますよう、お願いいたします。

会場の開場時間とアクセス・参加者駐車場

本大会では、スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門の会場は異なります。それぞれの会場の開場時刻と最寄り駅、参加者用駐車場は以下の通りです。

	開場時刻	最寄り駅	参加者用駐車場
スプリント競技部門	8時30分	JR小金井駅	公園内の駐車場 ^{※1}
ロング・ディスタンス 競技部門	7時30分	JR矢板駅	実行委員会指定の駐車場(2か所) ^{※2}

※1 詳細はプログラム(要項3・後日発行)をご覧ください。

※2 参加者の駐車場割り振りは実行委員会が行います。

最寄り駅である JR 小金井駅・JR 矢板駅からそれぞれの会場まで大会専用バスを運行します。運行時刻等、詳細は後日公表します。

弁当

19日(土)は実行委員会では弁当を手配いたしませんので、各自準備してください。

20日(日)は参加者全員分(チームオフィシャルを含む)の弁当が会場で配布されます。弁当代はロング・ディスタンス競技部門参加費及びチームオフィシャル登録費に含まれています。

Page

大会概要

1

Page

2

Page

3

競技情報

Page

4

Page

5

クラスと参加資格

Page

6

Page

7

Page

申し込み

8

Page

宿泊

9

観戦

Page

10

5 観戦・併設大会

観戦

本大会の観戦は自由とします。観戦者の来場方法は、本大会参加者と同様です。別途発行するプログラム（要項 3・後日発行）に従って観戦してください。

ただし、スプリントおよびロング・ディスタンス競技部門それぞれの選手権の部に参加する選手は、出走前の観戦が制限されます。

併設大会

11 月 19 日（土）には、スプリント競技部門・選手権の部と同じコースを走ることのできるチャレンジクラスを設けます。チャレンジクラスは学生以外の一般の方も参加することができます。

11 月 20 日（日）には、日本学連加盟員以外の一般の方を対象とした併設大会を、本大会と同時開催します。詳細については、当該大会の要項（後日発行）をご覧ください。

（要項 2 おわり）

Page

大会概要

1

Page

2

Page

競技情報

3

Page

4

Page

5

クラスと参加資格

Page

6

Page

7

Page

申し込み

8

Page

宿泊

9

観戦

Page

10